



## 夏休みを迎えるにあたって

校長 小林 卓

これまでに経験したことの無い1学期が今日で終了しました。始業式、入学式の翌日から緊急事態宣言発令を受け、そこから長い臨時休業が続きました。5月末から始まった分散登校を経て、6月22日によりやく通常登校となりました。しかし、「新しい生活スタイル」の徹底のために、依然として子供たちの学校生活には様々な制限があります。明日から始まる夏休みも、そして、2学期以降も、「新しい生活習慣」を基本に子供たちの安全を最優先に考えてまいります。保護者の皆様におかれましては、どうかこれまで同様のご理解・ご協力をお願いいたします。また、そのような状況で迎える夏休みを前に、いくつかお伝えしておきたいことがあります。こちらについてもどうぞよろしくお願い申し上げます。

まず、この1学期末は従来と異なり子供たちの学習や生活の様子を書面でお伝えいたしません。(通知表がないということです)これは以前お知らせしたように家庭学習中の学習評価は公平性に欠ける面があることと、通常登校になってからは期間が短く学習評価を行う評価資料を十分に集めることができないので、今年度に限り市内全小学校で10月と3月の2回で通知表をお届けすることになったためです。しかし、期間は短くとも子供たちそれぞれに1学期中に身に付けた力や、逆に努力してほしいことはあります。そこで、**8月の個人面談で、学習面や生活面での成果と課題を担任よりお伝えいたします。担任がお伝えしたことを参考に、各ご家庭で有意義に夏休みを過ごしていただければと思います。**

次に子供たちの健康管理についてです。これまで同様にいわゆる三密を避ける、うがい手洗いを励行する、不要不急の外出は控える等を十分に意識して、「新しい生活様式」に慣れる夏休みにしていただきたいと思います。また、このところ東京都では感染者数が増加傾向にあります。**万が一、子供やご家族が新型コロナウイルスに感染した場合はもちろんですが、PCR検査を受けた、保健所から濃厚接触者に認定されたなどの場合も学校へご連絡をお願いします。**なお、8月9日(日)からの週は**学校閉庁日になりますので、その期間に何かありましたら8月17日(月)以降にご連絡ください。**

最後に、わずか3週間ですが子供たちは学校を離れ、家庭での生活が中心になります。これまでの夏休みと違い、どこかに出かけて普段できない体験をするといったことは今年は難しいかもしれません。しかし、普段よりも時間に余裕があり、計画的に何かに取り組むにはよい機会であることは変わりありません。ぜひこの夏休み中に、何か一つのことじつくりと取り組む経験をお子さんにさせていただければと思います。できればご家族そろって取り組んでみてください。毎朝一緒に散歩をする、同じ本を読んでみる、リレー日記をつける等いろいろあると思います。**継続することの大切さと、誰かと一緒にやることの喜びが体験できれば、それが2学期の向けての子供の力になると思うのです。**